

“心不全はある日突然起こるものではありません”

高血圧や糖尿病、生活習慣の乱れなどが長い年月をかけて心臓に負担をかけ、気づかぬうちに進行していきます。心不全は一度発症すると、繰り返し悪化を招く厄介な病気ですが、早めの予防と正しい知識でリスクを大きく減らすことができます。本フォーラムでは、心不全予防の最新情報や、日常生活でできる心臓を守る工夫について、医師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師それぞれの専門的な立場からわかりやすくお話をいたします。ご自身とご家族の健康寿命をのぼす第一歩として、ぜひご参加ください。



テーマ (心不全予防) 心臓を守って健康寿命をのぼそう

会場 **グランフロント大阪** コングレコンベンションセンター (ルーム 3)
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F

日時 **令和7年10月26日(日)** 定員・入場料 **大阪府民200名・無料** [要申込]
午後1時30分～午後4時30分

プログラム

基調講演

大阪心不全地域医療連携の会 (OSHEF) でやってきたこと、みえてきたこと

心不全増悪による再入院を多種職で連携して防ぐために展開してきた大阪心不全地域医療連携の会 (Osaka Stops HEart Failure, OSHEF, オーシェフ) の活動とそれを通じて見えてきたことを紹介致します。

大阪市立総合医療センター 循環器内科 部長 **阿部 幸雄** 先生

講演 I

心不全の検査について

心不全は、高血圧症や不整脈などのさまざまな心疾患がたどる終末像であり、高齢者がもっとも気をつけなくてはならないトラブルの一つです。心不全の早期発見につながるポイントや、検査の実際についてお話しいたします。

診療支援局 検査部門 部門長代理 **山崎 功次**

講演 II

心不全ってなに？薬と暮らしのポイント

心不全は、がんに次いで日本人の死因第2位で突然死の原因にもなりやすい疾患で、早期に治療を開始することが重要です。

まずは心不全とはどのようなものかを知っていただき、心不全の予防や症状、薬物治療と生活習慣における注意点について紹介します。

一般社団法人 大阪府薬剤師会 理事 **山原 大輝**

講演 III

心臓を守っていくための「食生活」

心臓を守るための食事は、今の食生活の中に改善のヒントがあるかもしれません。塩気がきいた食事？お肉中心の食事？そのほかにも問題があるかも。

心臓を守っていく (心不全の悪化を予防する) ための食生活について、お話しいたします。

大阪市立総合医療センター 医療技術部 栄養部 **杉本 真一**

下記 URL もしくは WEB システムよりお申込みください

<https://forms.gle/DwGVvUyzmTVPBhb96>



※お申込内容は、本フォーラムの関連業務以外には使用いたしません。